



Junior Chamber

対 外 誌

社団法人 さぬき青年会議所

〒763-0034
香川県丸亀市大手町1-5-3-3F
TEL 0877-23-0685
FAX 0877-23-0686

http://www.sanuki-jc.or.jp
E-mail : office@sanuki-jc.or.jp

さぬき JC Press

2005年度 Vol.2

さぬき青年会議所は「明るい豊かな社会を築く」ために活動しています

二〇〇五年度を振り返って



二〇〇五年度理事長 高畑 光宏

2005年度社団法人さぬき青年会議所の理事長を務めさせていただいた高畑です。

本年度も中讃地域にお住まいの住民の皆様にご支援・ご協力いただき、「変革への挑戦」というスローガンのもと、様々な地域支援活動や自己修練活動に取り組むことができました。

地域支援活動から簡単に報告いたしますと、まず4月9日に新丸亀市誕生に伴う首長選挙立候補予定者3名参加による公開討論会を綾歌のアイレックスにて開催しました。この折には約千名の住民の方々にご来場いただき、今後の新丸亀市の首長として何方がふさわしいのか、ローカルマニフェストも取り入れ、各立候補予定者のビジョン・政策案を伺いました。

続いて、5月3、4日では例年通り、丸亀お城まつりの丸亀城内で行われている丸亀お城村へ参加しました。今年より開催時期がゴールデンウィークに変更になり、不安な点多々あったのですが、大勢の方にご来場いただき、本当にありがとうございました。

また5月末にわんぱく相撲さぬき場所(小学生4、6年生対象)を善通寺市子ども会育成連絡協議会に移管する形で、善通寺市与北小学校にて開催し、その優勝者など3名を7月31日の東京、国技館で開催されるわんぱく相撲全国大会に引率しました。

またメンバーの自己修練活動としては1月の年度開始となる第一回通常総会から始まり、2月の香川全県の青年会議所メンバーが一堂に会しての合同例会、3月のASAPAC高松説明例会、4月・7月・9月・11月はメンバーの経営力の育成を図った研修例会を開催しました。5月にはお城まつりの振り返り例会を行い、6月は全四国地区からメンバーが集まったフォーラム開催、8月は第2回通常総会を開催し、この場で2006年度の川崎豊土理事長予定者が確定しました。そして10月は青少年育成に関する勉強例会、12月は卒業式・家族例会と繋がっていきます。

前述しました様々な対外・対内事業に取り組み、無事遂行していけましたのもこの中讃地域にお住まいになっている皆様のご支援・ご協力があったからです。本当にありがとうございました。2006年度も何卒、よろしくお願ひします。

さぬき青年会議所 下半期(7月~11月)の主な活動 Part1

わんぱく相撲全国大会

7/31両国国技館で開催された全国大会に、4年生の部 川村智大くん(善通寺筆岡小)、5年生の部 安本洗人くん(丸亀城坤小)、6年生の部 片長佑斗くん(善通寺竜川小)が出場しました。



プチJC

10/30丸亀城内において、JCメンバーおよびその家族で清掃活動のボランティアを行いました。

婆娑羅まつり

8/27~28丸亀商工会議所主催の婆娑羅まつりに参加し、多くの市民の方々、またメンバー間の交流を深めました。

養護学校訪問

毎年12月に行っている、丸亀・善通寺、両養護学校訪問を今年も行います。今年は、図書を寄贈します。



主な活動の続き(Part2)は、次のページへ

さぬき青年会議所 下半期(7月~11月)の主な活動 Part2

第2回通常総会



8/8丸亀市民会館において、第2回通常総会を開催し、2006年度理事長予定者として川崎豊士くんを承認致しました。

10月例会



10/4琴平町において、日本青年会議所 地域力創造グループ担当室長常任理事 古谷 真一郎くんをお招きし、青少年育成に関する講演をいただき、今後の青少年育成についてのあり方を勉強しました。

経営力向上例会 (7・9・11月例会)



7・9・11月と3回にわたり、経営コンサルタントの先生をお招きし、「商」についての基本である「ヒト」「モノ」「カネ」についての勉強を行いました。

香川ブロック事業・日本JC事業

ブロック会員大会

ブロック研修事業

スポーツ大会

全国大会



7/10小豆島で行われたブロック会員大会に参加しました。



7/17高松で行われた防災に関する研修事業に参加しました。



9/4丸亀で行われたスポーツ大会に参加し、フットサルで汗を流しました。



9/29~10/2に姫路で行われた全国大会に参加しました。

特集1 青年会議所って何？

日本全国727の地域に約43,000人の『修練』『奉仕』『友情』という三信条のもと、率先して行動する仲間がいます。

半世紀以上も前から時代は変われど『明るい豊かな社会』の実現を目指す指導者たらんとする青年団体、それが青年会議所(JC)です。

メンバーは、国籍・人種・性別・職業・宗教の区別無く、20歳から40歳までの志の高い青年経済人によって構成されております。

香川県内には6つの青年会議所があり、さぬき青年会議所は、主に中讃地域2市6町(丸亀市・善通寺市・宇多津町・多度津町・満濃町・琴平町・仲南町・琴南町)を活動エリアとする団体です。

Q&A 青年会議所についてよくある質問をまとめました。

Q1) 商工会議所とは違うのですか？

A1) はい、違います。別の組織体です。私達は商工会議所同様、公益性を重んじた社会開発活動を行なうことを主な目的としております。また、社団法人として認可された団体です。会員登録の単位は法人ではなく個人のみとなり、メンバーは全て40歳で卒業になります。

Q2) いつ活動していますか？

A2) 月に一度、月例会があり、現役メンバーが全て集まることになっています。開催は基本的に平日(主に月曜日)の19時30分から行い、仕事に支障の少ない時間帯を設定しています。ただし事業内容によっては、日曜日に開催する場合もあります。

また、例会とは別に委員会が月1回あり、会議、勉強会、メンバー間の交流が行われます。

他にも、わんぱく相撲やお城まつりといった事業も行っており、各事業にあわせて打ち合わせや運営を行っています。

Q3) どんな人達がいますか？

A3) 建設業、製造業、不動産業、飲食業など、会社に勤めている方から経営者まで、幅広い業種の人があります。JCでは、このような異なる業種の人たちとの交流も大きな魅力のひとつです。

Q4) 具体的な活動は何ですか？

A4) 月例会や全体事業、自分の所属する委員会での活動等になります。毎年様々な活動を行ないますので、様々な内容の活動に関わることが出来ます。また単年度制ですから、年によって異なる活動ができるようになっています。志のある方、自分なりの目的をもった方にとって、無限の可能性を提供する舞台になります。

Q5) 入会に何か条件があるのですか？

A5) 年齢枠、職場の住所、居住住所などの条件があります。入会希望者は原則として中讃地域(丸亀市・善通寺市・宇多津町・多度津町・満濃町・琴平町・仲南町・琴南町)に在住または在勤し、満20歳以上40歳未満であることが条件になります。

入会希望者は現役メンバーによる紹介により仮入会となり、3カ月の仮入会期間を経た後、理事会での承認により正会員となります。

特集2 国際青年会議所アジア・太平洋会議(ASPAC) 2006年5月 高松にて開催

国際青年会議所アジア・太平洋会議(ASPAC・アスパック)は、国際青年会議所のアジア・太平洋地域を対象とした国際会議で、1951年から毎年、各国持ち回りで開催しています。会議では、若い経済人が国境を越え、互いに語り合い、研鑽を積み、交流を深めながら国際人としての自覚と能力を養うことを目的としています。

日本での開催は、金沢・仙台などに続き、高松で10回目(四国初)となります。

2006年5月に開催の高松大会では、サンポート高松をメイン会場に、海外2,000人、国内8,000人の約1万人の来県が予想されています。その規模の大きさからいっても高松では過去に例を見ない国際会議になることは間違いなく、香川の絶好のPRの場となるだけでなく、地域経済活性化の起爆剤にもなりうる大会です。

さぬきJCでは、ASPAC高松大会を成功させるべく、高松JCのみならず、香川県内のJC、四国内のJCと協力しあい準備を進めています。

開催にあたっては、地域の皆様方に、ASPAC高松大会開催の趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さぬき青年会議所は「明るい豊かな社会を築く」ために活動しています

二〇〇六年度にむけて

二〇〇六年度理事長予定者 川崎 豊士



皆様はじめまして、この度2006年度社団法人さぬき青年会議所の理事長を務めることになりました川崎豊士と申します。

1998年に当時33年の歴史を持つ(社)丸亀青年会議所と30年の歴史を持つ(社)善通寺青年会議所が中讃20万都市合併に向けて、行政に先駆け統合されて発足した(社)さぬき青年会議所も来年で早くも創立9年目を迎えようとしています。これもひとえに、行政並びに地域の方々のご理解やご協力を頂いたお蔭だと深く感謝を申し上げます。

我々は、中讃地域において「明るい豊かな社会」の実現を目指し、主体性を持ち多岐に亘る活動を通じて「ひとづくり・まちづくり」運動を展開する青年経済人の団体です。そしてメンバーは、社会に貢献する活動を企画・運営していく過程を通じて様々なことを経験し、青年経済人としての資質向上を図っております。

来年は、『革新に向け、新たな挑戦』のスローガンのもと、今まで以上に「ひとづくり・まちづくり」運動への提言を積極的に発信させて頂くと共に、今までの歴史と経験を財産としながら、『地域の目・社会の目』で事業を実践したいと考えています。また同時に、公開例会、公開事業を通して、具体的に我々の社会的使命を社会に示し、我々の存在意義をかけて運動を展開していこうと考えています。

具体的には、例年行っているわんぱく相撲の予選会(本年度善通寺市子ども会育成連絡協議会に移管)並びに全国大会。その他、子供たちを対象とした事業を通して青少年開発の一助を担わせて頂くと思っております。また、毎年5月に開催される丸亀お城まつりにおいて、地域の方々とふれあえる催しを企画・運営し、新まんこの町誕生に伴う首長選挙が行われるのであれば、公開討論会等の開催なども視野に入れ、積極的にまちづくりに参加したいと思っております。

景気低迷長期化の中、我々さぬき青年会議所も毎年会員数が減少し、資金面や運営面において支障をきたしつつあります。そこで来年はこの中讃地域において、一人でも多くの同志を増やして会員の拡大に努めたいと思っております。また、その過程において我々の存在を広くPRし、同時にホームページや対外誌を更に充実させた広報活動を行いたいと思っております。

そして来年の5月24日(28日の間、アジア・太平洋地域に住む青年会議所メンバーが高松に集い四国初の国際会議(通称ASPACアスバック)を開催します。これは国内8000人海外2000人、合計10000人のメンバーが来県して、会員相互の意見交換や懇親を深める場となります。5日間という短い期間ですが、この中讃地域の伝統文化をはじめ様々なことをPRできる機会と捉え積極的に事業の企画・運営に努めたいと思っております。

最後に、先人達から長年にわたり受け継いできた伝統を受け継ぎ、また我々が自ら育み、青年特有の勇氣と情熱をもって、様々な事業に取り組んでまいりたいと思っておりますので、これからも今までと同様に「ご指導並びにご鞭撻をお願い申し上げます。

会員開発委員会 近藤 志信

今年入会した僕は、お城まつりのサスケブースのリーダーという大役を預かりました。新しい企画を最初から作り上げていくことに最初はプレッシャーもありましたが、大西委員長をはじめ、青年会議所の皆さんに支えられて、サスケを成功させる事が出来ましたし、何より地元の子供達が喜んでくれたことは一生心に残ると思います。地元が大好きな熱い方、一緒に活動しましょう。

新入会員に聞きました

入会してよかった事

地域のために一緒に活動しましょう

自己修練のために一緒に活動しましょう

会員開発委員会 豊嶋 清二

私がJCに入会してよかったことは、入会してすぐに娑婆羅まつりがあり、参加することができたことです。私たちは焼き鳥を出店協力していたのですが、会員開発のメンバーだけでなく、他のメンバーも集まってきて、大西委員長を中心として全員で協力して1つのことをやるという一体感を味わうことが出来ました。また、他の市民の方とふれあうことで自分の幅をすこしでも広げることができ感謝しています。これからもこういう機会を利用して少しでも地域社会の為になるよう、新会員が増えてほしいと思います。

会員開発委員会 三好 美千代

私が青年会議所に入会して9ヶ月が過ぎました。青年会議所と聞くと凄く堅い感じがしますが、案外楽しい所なんです。青年会議所では友達や会社の同僚とはまた違った友人が沢山出来る所です。今は女性の会員が少なく私ですが、男性はもちろん女性にももっとこの青年会議所に入会して頂き一緒に活動して欲しいのです。地域の為、そして何より自分自身の為にまず一歩を踏み出してみてください。楽しい仲間が皆さんをお待ちしています。

楽しいですよ。女性の方、一緒に活動しましょう

20歳～40歳未満の方、我々といっしょに活動しませんか？

新規会員 募集中！

青年会議所活動に興味を持たれた方、お気軽にお問い合わせください！(2006年度会員開発委員長：亀野まで)

Tel. (0877) 23-0685
(AM9:00～PM4:00 土日祝休)

E-Mail office@sanuki-jc.or.jp
fax. (0877) 23-0686